

- 問1 2014年時点の統計において、建造物の国宝および重要文化財の指定数が全国で第4位であり、近畿地方の中で7位の人口と12位の面積を併せ持つ県はどこですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 大阪府 2. 兵庫県 3. 奈良県 4. 京都府
- 
- 問2 近畿地方の統計において、国宝や重要文化財に指定されている「建造物」の数が293件と、大阪府（98件）や兵庫県（107件）などの近隣府県を大きく上回り、日本屈指の歴史的景観を有している自治体はどこか、次の中から選びなさい。 (2015年 富山県公立入試 類似)
1. 京都府 2. 三重県 3. 滋賀県 4. 奈良県
- 
- 問3 琵琶湖の岸辺に広がるヨシ群落を保全するために、自治体が条例を定めて保護に取り組んでいる主な目的は何ですか。地域の環境と人間活動の関係に着目して答えなさい。 (2026年 兵庫県公立入試 類似)
1. 自然が持つ浄化能力や防災機能を維持・活用することで、人と自然との共生を図り、豊かな湖の環境を次世代へ引き継ぐため
2. 湖岸をすべてコンクリートの堤防で囲む工事の準備段階として、一時的に植物を保護し、工事の反対運動を抑えるため
3. ヨシを建築資材や燃料としてのみ利用することを目的とし、古い時代の生活様式を完全に復元して近代的な開発を禁止するため
4. 特定の外来種のみを駆逐するために、ヨシ群落を薬品で一度枯らし、人工的な管理が行いやすい環境を作り出すため
- 
- 問4 志摩半島などの入り江で行われる真珠やタイの養殖業について、この場所が生産に適している地理的な理由として最も適切な説明はどれですか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 入り組んだ地形が外海の激しい波や風を遮り、養殖用の筏（いかだ）や生け簀を安定して管理できるため
2. 大規模な大陸棚が広がっており、底引き網を用いた漁法と組み合わせで効率的に生産できるため
3. 潮の流れが非常に速い場所であるため、海水の入れ替えが激しく、常に大量のプランクトンが供給されるため
4. 遠浅の干潟が広がっており、日光が海底まで届くことで水温が上昇しやすく、成長が早まるため
- 
- 問5 京都府北部に位置する舞鶴市など、日本海側に位置する地域の冬季の気候について、その特徴をもたらす要因を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2022年 岩手県公立入試 類似)
1. シベリア高気圧から吹き出す北西の季節風が、日本海を渡る際に水蒸気を蓄え、山脈にぶつかって雪や雨を降らせるため。
2. 黒潮の上空を通過する南向きの季節風が、紀伊山地を越えてフェーン現象を引き起こし、気温を上昇させるため。
3. 小笠原高気圧から吹き出す南東の季節風が、対馬海流の影響を受けて湿った空気を運び、連日晴天をもたらすため。
4. 揚子江気団から移動してくる低気圧が、日本海側で勢力を強めることにより、乾燥した冷たい風を吹き込ませるため。
- 
- 問6 近畿地方を日本海側から太平洋側へ横切るように切断した際の標高の変化を説明した記述として、地形の成り立ちや特徴を踏まえた表現として最もふさわしいものを選んでください。 (2026年 山口県公立入試 類似)
1. 北端から南端まで標高100メートル以下の平坦な平野が続いており、全域で稲作を中心とした大規模な農業が行われている。
2. 日本海側には標高3,000メートルを超える火山が連なり、中央部の広大な盆地を経て、太平洋側にはなだらかな台地が広がっている。
3. 北端の日本海側には若狭湾などの沿岸低地が見られ、中央部には標高の高い山地が険しくそびえ、南端の太平洋側にはリアス海岸や沿岸低地が分布する。
4. 中央部に広大な高原地帯があるため、日本海側と太平洋側のどちらから向かって、標高が一定の高さで維持される平坦な断面図となる。
- 
- 問7 日本の諸地域に関する統計において、人口密度が1平方キロメートルあたり500人を大幅に超え、かつ昼夜間人口比率が100%を超過している大阪府の人口動態について、その要因を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 静岡県公立入試 類似)
1. 大規模な漁港と加工場が隣接しており、夜間の操業に合わせて他地域から労働者が流入するため。
2. 近畿地方の中心地として都市機能が集中しており、周辺の府県から多くの通勤・通学者を受け入れているため。
3. 広大な住宅地が整備されたベッドタウンとしての性格が強く、夜間に帰宅する居住者が多いため。
4. 都市近郊農業が盛んであり、収穫時期に合わせて周辺地域から多くの農業従事者が一時的に移住するため。
- 
- 問8 三重県は近畿地方の府県の中でも製造業出荷額等が突出して多いという特徴があります。このように工業が高度に発達した背景として、伊勢湾沿岸の四日市市を中心に形成された産業の仕組みについて述べたものとして、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長野県公立入試 類似)
1. 豊富な木材資源を利用した、製紙・パルプ工業が内陸部で発展した。
2. 古くからの歴史的景観を活かし、伝統的な繊維工業のみに特化した。
3. 大規模な石油化学コンビナートが形成され、重化学工業が発展した。
4. 広大な平野を利用して、大規模な稲作と農機具製造が結びついた。
- 
- 問9 滋賀県にある主要な城郭の変遷をたどると、戦国時代初期の小谷城などは険しい山の上に築かれていましたが、その後の長浜城、彦根城、安土城、大溝城、坂本城はいずれも琵琶湖の湖岸近くに位置しています。このように、有力な武将たちが拠点を湖岸へと移していった歴史的背景に関連する記述として、誤っているものはどれですか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
1. 当時は鉄砲が伝来する前であったため、矢の届かない広い水面を確保して安全に生活することが唯一の目的であった。
2. 城の周囲に水を引き込んだり湖に面したりすることで、敵による包囲や攻城を困難にする防御上の利点があった。
3. 湖上の交通の要所を支配することで、年貢や特産物の流通を管理し、経済的な利益を得る目的があった。
4. 船を活用することで、陸路よりも大量の兵員や重い軍需物資を迅速に輸送することが可能であった。
- 
- 問10 兵庫県と京都府の境界付近にある山地から、大阪湾の沿岸部にかけての地形の変化を断面図で表した場合、その特徴を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2017年 群馬県公立入試 類似)
1. 中央部に巨大な盆地が広がり、その周囲を標高2000mを超える険しい山脈が取り囲んでいる形状
2. 北部に標高約900mに達する丹波高地や六甲山地があり、南部の大阪湾沿岸に向かって標高が低くなり平野が広がる形状
3. 全域にわたって標高の起伏がほとんど見られず、北部の海岸線から南部まで広大な平野が続いている形状
4. 北部の海岸線付近が最も標高が低く、南部に向かうにつれて急激に標高が上がり、大阪湾付近で最高峰に達する形状
- 
- 問11 滋賀県にある日本最大の湖である琵琶湖から唯一流れ出し、京都盆地や大阪平野を経て大阪湾へと至る一級河川があります。京阪神大都市圏の生活や産業を支える主要な水源としての役割を果たしているこの河川の名称を選びなさい。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
1. 信濃川 2. 利根川 3. 木曾川 4. 淀川
- 
- 問12 近畿地方のある地域における工業の特徴を述べた統計において、全従事者に占める繊維工業従事者の割合が他の地域に比べて高く、さらに1事業所あたりの平均従事者数が10人未満と少ないことが示されています。このような特徴を持ち、京都府で古くから生産されている伝統的工芸品はどれですか。 (2019年 東京都公立入試 類似)
1. 西陣織 2. 結城紬 3. 久留米緋 4. 大島紬